

# 特集 みんなで進めるまちづくり！

## 平成22年度の市政執行方針と予算

新しい年度がスタートしました。進学した方、社会人になった方、退職してつぎの生活を始めた方など誰もが新しい1年に思いを寄せる時期と思います。

市も同じ思いです。

この新しい1年、市は、まちづくりに向けてどのような事業に取り組もうとしているのか、今の特集では、その内容についてお知らせします。



### 基本姿勢

#### ◆市民力を生かした都市経営を進めます

少子高齢化が進行する中、だれもが安心して暮らせるまちを実現するためには、市民一人ひとりが活力を持ち、その市民力を生かしたまちづくりを進めることが重要です。

この市民の力と行政が一体となって行動する「市民協働」を柱として行政運営を進めます。市民の公益活動やまちづくり活動を支援する協働事業や助成事業などを通じて、市民力を一層高め、「地域主権」の基礎づくりを進めます。

#### ◆発展が持続する都市経営を進めます

これまで「財政健全化対策」に取り組んできた結果、市民の皆さんの理解と協力により、収支不足を解消すること

ができました。しかし、社会保障費の増加や法人市民税の減収などが今後予想され、先行きの見通しは厳しいと判断しています。

平成22年度以降は、「財政標準化計画」にもとづいて、収支バランスを維持しながら借入金抑制による将来の負担軽減など健全な財政運営を進め、まちの発展を持続させます。

### 重点課題

#### ◆自衛隊の体制維持

自衛隊の体制維持は、まちづくりの根幹に関わる大きな課題です。国家公務員の総人件費改革による自衛隊の削減が現実のものとなり、千歳の自衛隊への影響が心配されます。

国は、8月をめどに議論を進める予定ですので、体制維持に向けて強力に活動を進めます。

在日米軍再編にともなう訓練移転は、訓練に際して国に協定の順守を求め、市民生活の安全を確保するほか、再編交付金を活用した地域振興策を進めます。

#### ◆(仮称)千歳市第6期総合計画の策定

新しい総合計画は、基本的な理念を「市民協働によるまちづくり」としています。都市経営会議の提言やパブリックコメントなどを踏まえ、市民の創意と総力を結集して計画づくりを進めます。

### 重点施策

「市民力とまちの特性を生かし、幸せを実感できるまち」を目標に、重点的に取り組む施策を掲げています。今年度は、市町村消防広域化事業やエコチャレンジ補助事業など51の施策に取り組みます。また、勇舞中学校は、平成24年4月の開校を目指します。